

交換・派遣留学帰国報告書

学部・学科： 国際学部 国際学科

※留学を希望している近畿大学学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか。

☒ 同意する

☐ 同意しない

留学先国名： アメリカ合衆国

留学先都市： カリフォルニア州 ロサンゼルス

留学先大学： カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校

留学先所属学部： Liberal Studies

留学期間： 2021 年 8 月～ 2021 年 12 月

学年（出発時）： 3 年

帰国報告書提出日： 2022 年 2 月 4 日

1. 留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

キャンパスがとても広くジムや食堂、カフェなど施設も充実している。生徒の年齢や人種・ルーツ・セクシュアリティ等も実に様々。大学からバスも出ているのでダウンタウン等へ出かけるときも交通の便が良い。

(2) 留学先大学のサポートについて

語学面でのサポート

サポートを受けなかった。

勉強面でのサポート

授業や課題はCanvasというサイトでかなり便利に管理されており、そこにライティングのワークショップ等サポートを受けられる場所がたくさん載っている。どの先生もとても気さくでいつでも質問が出来る環境。

精神面でのサポート

学部がLiberal Studiesなだけあって先生達が勉強における精神面への配慮をととても手厚くしてくれた。精神的な疲労を原因に授業を3回までなら休めることや、個人的に聞きたい話題がテーマの時は授業を抜けてよいなど。

生活・住居面でのサポート

寮のサポーターはすぐ近くに住んでおり周りに住んでいる生徒ともアプリで繋がれるので困ったことがあればすぐ質問できた。

2. 生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

断水があまりにも頻繁に起こった。断水の時は学校施設のトイレを使用しないといけなかったのでかなり不便であった。最寄りのスーパーは歩いて50分ほどなので、バスに慣れると便利。カフェテリアの食事は栄養が偏るので自炊することをおすすめする。

(2) パソコンについて

PCの保有状況：☒日本から持参した ☐現地で購入した ☐保有しなかった

Wi-Fiの有無：☒有 ☐無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

住居費に含まれていた。

大学でのPCの使用可否：☐使用できた ☒使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

見当たらなかった。

(3) 医療について

Health center (大学内施設として)の有無：☒有 ☐無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

Health Centerは医療費がなるべくかからないように気を使ってくれたり、プライバシーに気を配ってくれるなどとても心強かった。薬ももらえる。

(4) 銀行口座について

留学先で口座を開きましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

しなかった。

(5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

カリフォルニア州はリベラルな考え方の人が多いので人種差別問題やジェンダーアイデンティティ、セクシュアリティについての知識やリスペクトの気持ちがないとトラブルになる可能性がある。

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

いいえ。

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

ハリウッドやダウンタウンは決してひとりでは歩かないように。

3. 後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報 (HP や出版物等) を記入してください。

現地の人に聞くのが一番。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

アジア人向けのスーパー、ダイソーまであるので荷物は少なくてもいい。現地でなんでも買える。

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

語学力：留学前—資格試験名称 TOEIC 950 点(級)
 留学後—資格試験名称 _____ 点(級)

トラブルがあっても動揺せず解決策を探すこと。細かいことは気にせず物事を大目に見て生活すること（アメリカではとても大事なことです）。分からないことは躊躇わず周りの人に聞くこと。

(4) 留学において最大のトラブルは何でしたか。

帰国が急遽延期になり退寮の手続きと引っ越し、保険の延長、フライトの変更など大事なタスクが一気に来た事。

(5) 授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

成績評価は先生によって違う。シラバスにすべて載っている。オンライン授業、対面授業関係なくほとんどすべての生徒が発言をするアクティブな環境。先生、生徒共にジェンダープロナウンスをしっかりとリスペクトし合い、誰も傷つかない環境を作ることに全員が細心の注意を払っている感じ。

(6) 留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

パイリンガル向けの就活セミナーにいくつかオンラインで参加しました。

4. 費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

- (1) 留学時のレート： 114円/1ドル
- (2) 航空運賃： 15万+変更費用5万円ほど
- (3) 住居費（月額）： 16万 × 留学期間月数 4 カ月 = 65万
- (4) 食費（月額）： 3万 × 留学期間月数 4 カ月 = 12万
- (5) 保険料： 6万
- (6) その他： 20万
- (7) 留学費用の合計： 103万

5. その他 自由に記入してください。

今回の留学はトラブルが多く、うまくいかないことが多々あった。渡米は4回目であったので出国前は何の心配もしていなかったが、現地到着当日に入寮を断られ泊るところが無い等、臨機応変に自分で対処しなければならない場面がたくさんあった。しかし以前の自分であれば動揺してしまうような状況でも、予定通りいかないこともあると割り切ってトラブルを一つずつ解決していく自信がかなりついたと思う。困ったことはすぐに人に聞くこと、諦めずに落ち着いて考えること、不安に流されずに解決策を見つけることに集中すること、どれも留学中のトラブルでは大切なことである。また、観光地を巡って「visitor」の感覚で生活するというよりは、現地で暮らしを営むという感覚を目標にしていたので、勉強している時間以外は近所を散歩したりジムに通いつめたりするなど現地での暮らしを満喫できた。現地の大学では、先生と生徒の距離が近く、お互いに個人として尊敬し合う環境であり、先生たちの、生徒たちの精神面への配慮の手厚さに感動した。すべての生徒が心地よく授業を受けられることに目が向けられており、そこには日本では経験したことのない安心感があった。

6. 留学先大学のキャンパス等、思い出に残る写真をぜひ添付して送信してください。